

【創作し表現する者として】

《手の動くまま思うまま》につくらせて頂いているオブジェですが、
『そのパーツがどこに位置するのがベストなのか』を
全神経を集中させながら、ひとつずつのパーツを、
(ベースとなる)キャンパス等に置いていく。。という作業を繰り返します。
これは決して正確な位置ということではなく、
「そのパーツが一番美しく輝ける場所」が必ずあるので、
そこを探し当てていく感覚です。

シンプルなデザインだからこそ、ひとつひとつのパーツが活かされあい、
素材同士がケンカすることなく、全体の調和とバランスもとれる位置に
配置していく。。そんなことを意識しながら完成に近づけていきます。



『人はバランスの良いものを見てると、
自ずとバランスが良くなる。
それは無意識にバランスをとろうとするからだ』
と聴いてからは、
《創作活動を通して私がやるべきこと》が
分かってきたように思います。

そして、感覚を研ぎ澄ませておくことや、
感性を鈍らせないことも私の大切なシゴトのうち。
その辺りは、モノをつくりだす以上は
当たり前のことでもあり、
「モノづくりには責任が伴う」とも感じています。

そんなことから、
『今後も本物や良いものに触れていきたい』
そう思っています。

(2015.10.14 橘 美羽)